

項番	取組名	取組の概要	導入費用 (千円)	運用開始
1	市税に関する申告書作成システムの導入	インターネット上で申告書作成システムを利用して、市税に関する申告書を簡単に作成できるようにすることで、市民の負担軽減と利便性向上を図ります。	308	2022年1月
2	税務システムのスマートフォン決済対応	市税の支払方法にスマートフォンでの決済（LINEPay、PayPay）を導入することで、納税に関する市民の負担軽減と利便性向上を図ります。	2,530	2021年11月
3	住民基本台帳ネットワークシステムの改修	マイナンバーカードが利用できない国外転出者について、インターネット上で戸籍の附票を活用した本人確認を行えるようにすることで、利便性向上を図ります。（令和3年度に構築完了）	7,562	2024年5月 (予定)
4	教育・保育施設運営支援システムの導入	各保育園・幼稚園・認定こども園等に勤務する会計年度任用職員の出退勤管理や、園児の登降園管理をシステムを用いて行うことで、業務効率化を図ります。	80,537	2022年4月
5	児童給付システムのバージョンアップ	児童給付システムのバージョンアップを行い、対象者検索や資格情報の確認を円滑に行えるようにすることで、業務効率化を図ります。	1,980	2021年11月
6	窓口閲覧申請システムの導入	建築確認や開発許可に係るデータの窓口閲覧・申請を電子化し、併せて地図データを活用することで、業務効率化と市民の利便性向上を図ります。	34,809	2022年3月
7	道路占用管理システムの導入	道路占用等の申請受付において、申請内容登録を地図データ活用と併せてシステムを用いることで、業務効率化と許認可内容の適正管理を図ります。	14,531	2022年4月
8	クラウド型電子図書館システムの導入	電子図書館システムを導入し、来館せずにインターネット上で、図書資料の閲覧・貸出を可能とすることで、市民の利便性向上を図ります。	770	2021年7月